

# HIROSHIMA

The 362nd  
Subscription Concert

# SYMPHONY

Fri Jul 8 2016  
Start 18:45 (Open 17:45)

# ORCHESTRA

## 広島交響楽団 第362回定期演奏会

2016 **7.8** 金 18:45開演(17:45開場)  
広島文化学園HBGホール  
〒730-8787 広島市中区加古町3-3  
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮: 下野 竜也  
Tatsuya Shimono



©Naoya Yamaguchi

### 次期音楽総監督、 下野竜也の“祈り”

ペンデレツキ

シャコンヌ (ポーランド・レクイエムより)

Penderecki: Polish Requiem, Chaconne

J.S.バッハ(齋藤秀雄 編曲)

シャコンヌ (パルティータ第2番ニ短調 BWV1004より)

J.S.Bach: Partita No.2 in D minor BWV1004, Chaconne (arr. by Hideo Saito)

マルティヌー

オーボエ協奏曲 H.353

Martinů: Oboe Concerto H.353

ブリテン

シンフォニア・ダ・レクイエム Op.20

Britten: Sinfonia da Requiem Op.20

オーボエ: セリーヌ・モワネ  
Céline Moinet



©Francois Seche

チケット(税込/全席指定): S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)



エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器  
ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場・ローソンチケット(Lコード:65543)・チケットぴあ(Pコード:288-693)・中国新聞社読者広報部  
中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日: 一般プレイガイド 2016年5月8日(日) / 広響事務局 2016年5月9日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主 催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)、公益財団法人アフィニス文化財団 

公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

プレミアム協賛 / 

後 援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、  
テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社



私たちは、ピース・アーチ・ひろしまプロジェクトを応援しています。

ピース・アーチ・ひろしまホームページ ▲



# 次期音楽総監督、 下野竜也の“祈り”

次期監督として秋山からのバトンを託される  
下野竜也の決意を強く感じるプログラムとなりました。  
中でも秋山の師である、齋藤秀雄編曲のバッハ「シャコンヌ」や  
震災の翌年2012年3月に秋山の指揮で名演を聴かせた、  
東京公演でのプリテン「シンフォニア・ダ・レクイエム」を取り入れ、  
世界的女流オーボエリスト、セリーヌ・モワネを起用し、  
一夜のコンサートを演出する発想はさすがです。



## 指揮：下野 竜也 Tatsuya Shimono

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール＜指揮＞優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年  
ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア管、チェコフィルハー  
モニー管、シュツットガルト放送響、ロワール管、南西ドイツフィル、シリコンバレー響をはじめとした国際舞台  
での活躍が目覚ましい。

2006年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ、2013年4月からは、同団の首席客演指揮者  
を務めている。その間、2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督、2014年4月には京都市交響楽団  
常任客演指揮者に就任。更に2017年4月からは、広島交響楽団音楽総監督に就任の予定。

霧島国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本をはじめ、数多くの音楽祭にも参加。近年はオペラ分野でも新国立劇場、日生  
劇場、二期会をはじめとした注目の公演で指揮を務めている。上野学園大学音楽学部教授。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>



## オーボエ：セリーヌ・モワネ Céline Moinet

フランス北部の都市リール出身のセリーヌ・モワネは、ダヴィッド・ヴァルターとモーリス・ブルグに師事し、  
パリ国立高等音楽院を卒業。クラウディオ・アバドが指揮するグスタフ・マーラー・ユージュントオーケストラに  
在籍したあと、首席客演奏者としてベルリン・ドイツ響、北ドイツ放送響、フランクフルト歌劇場管、シュトゥ  
ットガルト放送響等に招かれる。2006年から08年までマンハイム国立劇場でソロ・オーボエ奏者を務め、弱冠  
23歳の時にドイツの名門ザクセン州立歌劇場(ドレスデン国立歌劇場、ゼンパー・オーパー)にソロ・オーボエ  
奏者として迎えられ現在に至る。

11年、ウイーン・フィルハーモニーからの招きでアジア・オーストラリアツアーに参加。その後も、同団ならびに  
ロンドン交響楽団などからゲストとして招かれている。

同時に協奏曲のソロ奏者、室内楽奏者として活躍の場を広げている他、13年からは、ドレスデン音楽大学の教授として後進の指導にもあたる。  
ハルモニア・ムンディと録音契約を結んでおり、これまでに、ソロ作品集と、ハーブとのデュオの2タイトルをリリースしている。

次回演奏会

2016 9.9 金 第363回定期演奏会

広島文化学園HBGホール  
18:45開演(17:45開場)



〈指揮〉秋山 和慶



〈ヴァイオリン〉蔵川 瑠美\*

## 秋山が指揮するアメリカ現代音楽史

アダムズ ザ・チェアマン・ダンス(歌劇「中国のニコソン」より)

コリアーノ シャコンヌ(映画「レッド・ヴァイオリン」より)\*

アイヴズ 交響曲第2番

秋山和慶の歴史を語る上で、外せないのがカナダ、アメリカでの成功です。トロント響副指揮からバンクーバー響の音楽監督、そして  
ストコフスキーに見初められてアメリカ響音楽監督を務めました。当然ながらアメリカ音楽への造詣の深さは、日本人指揮者の中で  
群を抜きます。広響コンサートミストレス、蔵川のソリストデビューにコリアーノ、そしてアメリカ現代音楽の祖とも言えるアイヴズ  
のシンフォニー、そのアイヴズを敬愛するジョン・アダムズ作品をお届けします。

あなただけの  
マイシート

2016年度中期定期会員募集のご案内

全4公演  
定期3公演+「平和の夕べ」

S席/16,500円 A席/15,000円 B席/13,500円  
お申し込みは広響事務局までお電話ください。(8月4日まで受付)